

平成31年度 群馬県立高崎特別支援学校グランドデザイン



＜目指す学校像＞

- 児童生徒にとっては楽しい学校
- 保護者にとっては信頼できる学校
- 職員にとっては働きがいのある学校
- 共生社会を意識した地域の中の学校



＜学校教育目標＞

- 児童生徒の個性や能力・特性を生かして、基礎的・基本的な学ぶ力を育成する。
- 心身ともに健康な児童生徒を育成する。
- 勤労を尊び、社会の一員として生きる力を育成する。
- 多くの人たちとの交流を通して豊かな人間性・社会性を育成する。

学部・寄宿舎目標

＜小学部＞

- 1 楽しんで学ぶ子を育成する。
- 2 元気いっぱい体を動かす子を育成する。
- 3 すすんで係活動をする子を育成する。
- 4 人とかかわりを大切にする子を育成する。

＜中学部＞

- 1 意欲的に学習に取り組む生徒を育成する。
- 2 心身の健康を大切にする生徒を育成する。
- 3 係活動や作業学習に意欲的に取り組む生徒を育成する。
- 4 身近な人との適切なかわりができる生徒を育成する。

＜高等部＞

- 1 自ら進んで学習に取り組む生徒を育成する。
- 2 健康や安全に注意できる生徒を育成する。
- 3 作業や活動に落ち着いて、自主的に取り組む生徒を育成する。
- 4 周囲の人と適切なやりとりができる生徒を育成する。

＜寄宿舎＞

- 1 元気でいっぱい活動できるようにする。
- 2 自分のことは自分でできるようにする。
- 3 きまりを守り、みんなと仲よく生活できるようにする。

具体的な取組

安全・安心な学校

- ・人権に配慮した指導・支援
- ・いじめ防止の取組
- ・避難訓練の実施
- ・防犯訓練の実施
- ・健康と安全に配慮した教育環境の整備



学ぶ力の育成

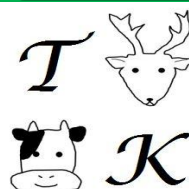
- ・学ぶ力を育む教育課程の編成
- ・教育的ニーズに応じた個別的教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用
- ・各学部の特色を活かした系統的一貫性のある指導・支援
- ・キャリア教育の視点に立った授業の展開

生活習慣の確立

- ・達成感や成就感、成功体験を得られる授業
- ・自己選択や自己決定する場面の設定
- ・体験活動の充実
- ・人と関わる力、コミュニケーション力の育成
- ・交流及び共同学習の充実
- ・寄宿舎生活の充実
- ・健康指導、食育の充実

連携の推進

- ・小学部、中学部、高等部、寄宿舎、事務部との組織的な連携
- ・保護者や関係機関、地域との連携
- ・就業体験の充実



センター的機能の充実

- ・早期から充実かつ継続的な発達相談、就学・進路相談
- ・幼・保・小・中・特への相談支援
- ・特別支援教育に関する研修会の実施

革加工班「シンボルマーク」
 高等部作業学習革加工班では、県内で捕獲された鹿の皮を使用した製品作りに取り組んでいます。